子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和８年１１月５日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO.１０５
校長　田中　成年

＜子供ど真ん中教育＞

～修学旅行　その２～

夕食後は、お楽しみにお土産購入タイムと入浴タイムでした。人数が多いので 30 分ごとの交代でお風呂と買い物を楽しみました。





家族のお土産を真剣に選んでいる子供たちの姿がとてもすてきでした。どれにするのかとても悩んでいましたよ。

この後は、班長会議やその伝達、少し自由な時間がありました。22 時が就寝時刻でしたが、たくさんの子供たちが興奮してなかなか眠れなかったようです。仕方ないですね。





第２日目、６時起床。身支度を整え、荷物の整理をした後、６時 50 分、朝食の時間となりました。朝はなかなか食べることができない子供たちもいましたが、中には朝からモリモリ食べる子供たちもいました。



朝食後は、同じ会場で退所式を行いました。ホテルの方へ感謝の気持ちを伝えました。

退所式後、各部屋のチャックを受けてバスに乗り込み、楽しみにしていたグリーンランドへ向かいました。




グリーンランドに到着。子供たちは集合写真を撮った後、活動班に分かれて広い広い敷地内を回って、思う存分遊んだり、飲食をしたりしながら楽しく過ごしていました。



















子供たちにとって、魅力的な乗り物がたくさんありました。グリーンランドにつく前までは雨が降り、雨の中の活動も覚悟していましたが、子供たちがテルテル坊主などを作り願い事をしていたからでしょう、到着した時には、雨は止んでいました。途中パラパラと降りましたが、あまり気になるような雨ではありませんでした。

楽しい時間はあっという間、４時間の活動時間が過ぎ、帰る時刻を迎えました。まだまだ遊びたい気持ちはあったと思いますが、子供たちはみんな満足そうでした。

グリーンランドを後にし、バスの中では寝る子供たちもいましたが、歌を歌ったりレクリエーションをしたりしながら帰りました。途中休憩した場所で、運転手さんなどに感謝状を贈る子供たちの姿がありました。お世話になった方々へ感謝を伝える子供たち。
すばらしいですね。





修学旅行も終わり近くになり、各バス内では、旅行会社の方が準備をしてくださったビンゴを楽しみました。景品もあり、とても盛り上がりました。

以上、簡単ではありますが、２日間にわたる修学旅行の一部をお伝えいたしました。子供たちはこの２日間で、様々な経験を積む中で、仲間との絆を深めることができたのではないかと思います。

次は、およそ５か月後に迎える卒業式です。畝刈小学校の６年生として、新たに小学校の歴史を一つ刻みます。思い出に残るすばらしい６年間にするためにも、一人一人が自分の夢や目標に向かって、努力する必要があります。
相手を思い、仲間と助け合いながら一日一日を大切に過ごしてもらいたいと思います。

最後になりましたが、修学旅行を実施するにあたり、子供たちの心を含め、体調管理をしてくださったことに感謝申し上げます。
保護者の皆様、ご理解とご協力をありがとうございました。

畝刈小学校は、子供が主語・子供が主役

「子供ど真ん中」の学校

「豊かな心をもち、自ら考え行動する子供たち」を支えています。